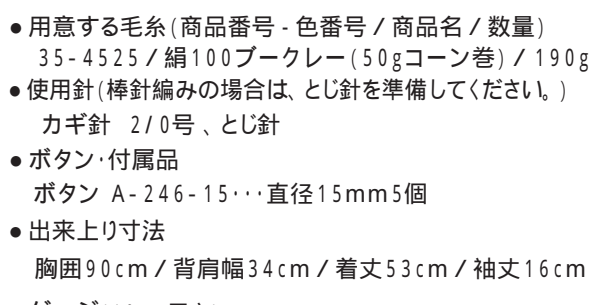


【作号No. 13】



● 編みポイント

身頃・鎖で作り目を作り、前端から模様編みA・Bの順に左右対象に編みます。模様編みBに移る時に2模様(10目)増やして編みます。右身頃の場合は用意しておいた鎖50目に続けて10模様を延長して肩を編みます。袖りは編み図を参照して12段編み、1目作り目して糸を切ります。指定の位置に糸をつけて13、14を編んで、38目作り目をして後の肩5段を編みます。左身頃は編み終わりの指定の位置で、長編みで右身頃と編みつなぎます。袖は編み図を参照して身頃と同様に袖口から編み始めます。

まとも肩は巻きとし、袖つけは鎖としでつけます。緑編みは左前端に糸をつけて、裾の緑編みAの1段を編んで糸を切ります。衿は右前端的糸をつけて、緑編みCの1段めを編んで糸を切ります。次に裾に再び糸をつけて、緑編みAの2段を同じ方向に編みます。続けて右前立ての緑編みB、衿の緑編みCの2段め、左前立てを続けて編みます。最後に衿の左前端に糸をつけて、緑編みCの3、4段めを編みます。

